

参 考 資 料

- 1 . 諮問文(写)
- 2 . 目黒区都市計画審議会名簿
- 3 . 目黒区都市計画審議会景観専門部会名簿
- 4 . 景観専門部会での検討経過
- 5 . 「目黒区景観計画策定に向けて 中間まとめ」に対する
区民意見

写

諒問第 20 号

目黒区都市計画審議会

「目黒区都市景観形成方針」の改訂及び「(仮称)目黒区景観計画」のあり方について、目黒区都市計画審議会条例第2条第1項の規定に基づき、諒問します。

平成 18 年 7 月 5 日

目黒区長

青木 英二

2. 目黒区都市計画審議会委員名簿

(敬称略) 平. 20.10.1 現在

区分	氏名	備考(現任のみ記載)	任期(諮詢日から)
学識経験者	谷口 汎邦	東京工業大学名誉教授	昭和47年7月1日から 平成21年6月30日まで
	池添 鳩	元東京都財務局技監	平成9年7月1日から 平成21年6月30日まで
	根上 彰生	日本大学教授	平成17年7月1日から 平成21年6月30日まで
	屋井 鉄雄	東京工業大学大学院教授	平成15年7月1日から 平成21年6月30日まで
区議会議員	田島 けんじ	区議会議員	平成20年5月27日から 平成21年6月30日まで
	松田 哲也	区議会議員	平成20年5月27日から 平成21年6月30日まで
	森 美彦	区議会議員	平成17年5月25日から 平成21年6月30日まで
	増田 宣男	区議会議員	平成19年5月24日から 平成21年6月30日まで
	石橋 ひとし	区議会議員	平成20年5月27日から 平成21年6月30日まで
	橋本 欣一		平成19年5月24日から 平成20年5月26日まで
	土屋 克彦		平成18年5月24日から 平成20年5月26日まで
	関 賢一		平成18年8月28日から 平成20年5月26日まで
	宮沢 信男		平成18年12月14日から 平成19年6月30日まで
	木村 洋子		平成18年5月25日から 平成19年6月30日まで
	俵 一郎		平成13年7月1日から 平成18年11月30日まで
	二ノ宮 啓吉		平成18年5月25日から 平成18年12月14日まで
関係行政機関等の職員	吉田 宏彦	目黒警察署長	平成20年4月9日から 平成21年6月30日まで
	萩原 國男		平成18年8月28日から 平成20年3月31日まで
	頼本 和也		平成17年2月21日から 平成18年8月27日まで
	横山 正巳	目黒消防署長	平成20年10月1日から 平成21年6月30日まで
	須賀澤 茂		平成19年4月1日から 平成20年9月30日まで
	山元 和美		平成17年4月1日から 平成19年3月31日まで
(区内関係団体の構成員)	團村 守男	目黒区産業連合会	平成19年7月1日から 平成21年6月30日まで
	菅野 七三郎		平成15年7月1日から 平成19年6月30日まで
	横尾 雅文	建築土事務所協会	平成19年7月1日から 平成21年6月30日まで
	山科 久夫		平成17年7月1日から 平成19年6月30日まで
	小杉 旭人	宅地建物取引業協会	平成19年7月1日から 平成21年6月30日まで

今野 敏和		平成15年7月1日から 平成19年6月30日まで
猪又 康旨	住区住民会議連絡協議会	平成19年7月1日から 平成21年6月30日まで
磯貝 元男		平成17年7月1日から 平成19年6月30日まで
小林 美和子	目黒女性団体連絡会	平成19年7月1日から 平成21年6月30日まで
須藤 ふみ子		平成17年7月1日から 平成19年6月30日まで
一箭 幸二郎	目黒区商店街連合会	平成17年7月1日から 平成21年6月30日まで
平良 純子	目黒地区労働組合協議会	平成19年7月1日から 平成21年6月30日まで
小倉 武		平成17年7月1日から 平成19年6月30日まで
岡田 尚子	障害者団体懇話会	平成19年7月1日から 平成21年6月30日まで
津村井 久子		平成13年7月1日から 平成19年6月30日まで
区民 (公募)	桑原 俊彦	平成19年7月1日から 平成21年6月30日まで
	島田 友子	平成19年7月1日から 平成21年6月30日まで
	秋山 錦也	平成17年7月1日から 平成19年6月30日まで
	左近 照子	平成17年7月1日から 平成19年6月30日まで

会長 副会長

3. 景観専門部会委員名簿

部会役職	氏名	現職	備考
部会長	屋井 鉄雄	東京工業大学 大学院 総合理工学研究科 教授	目黒区都市計画審議会委員 (仮称)街づくり条例専門部会 部会長
副部会長	池添 崇	目黒区住宅・街づくりセンター 理事長	目黒区都市計画審議会委員 都市計画マスタートップラン専門部会 副部会長 (仮称)街づくり条例専門部会副部 会長
委員	齋藤 潮	東京工業大学 大学院 社会理工学研究科 教授	都市計画マスタートップラン専門部会 委員
委員	住吉 洋二	武藏工業大学 工学部 教授 (株)都市企画工房代表取締役	
委員	中井 祐	東京大学 大学院 工学系研究科 准教授	
委員	藤井 さやか	筑波大学 大学院 システム情報工学研究科 講師	
委員	石川 忠	(株)都市設計アトリエ・アイ 代表	元横浜国立大学非常勤講師 自由が丘南口地区計画など

(順不同)

4. 景観専門部会での検討経過

	開催日	主要議題	検討資料
18年度 第1回	18年 7月21日	・専門部会運営要領（案）について ・検討の進め方について ・「目黒区都市景観形成方針」改訂の視点と景観法について	資料1（仮称）目黒区景観計画の策定について（都市計画審議会資料） 資料2 主なスケジュール（案） 資料3 目黒区都市景観形成方針改訂の視点 資料4 景観法活用の手続の流れ
第2回	8月31日	・区内見学会の開催 ・「都市景観形成方針」と「景観計画」の位置づけについて	資料1 第1回専門部会議事録 資料2 目黒区都市景観形成方針と景観計画の関係 資料3 実現されている・している景観と行政・住民の関係 資料4 「景観計画区域」の基本的な考え方 資料5 目黒区都市景観形成方針策定後の変化 資料6 目黒区の景観に関連する施策の概要 資料7 他自治体の景観施策の動向
第3回	10月13日	・目黒区の景観戦略のあり方 ・目黒区都市景観形成方針の担うべき役割	資料1 第2回景観専門部会議事録 資料2 目黒区都市景観形成方針と景観計画の関係 資料3 （仮称）街づくり条例の概要 資料4 他自治体の景観戦略 資料5 景観に関する都市計画マスタートップラン策定時の区民意見 資料6 景観に関する議会陳情について 資料7 区職員から見た目黒区の景観 資料8 地区計画の策定状況
第4回	12月5日	・方針改訂の基本的な考え方と構成（案）	資料1—1 第3回専門部会議事録 資料1—2 第3回専門部会の論点整理 資料2 方針改訂の基本的な考え方と構成（案） 資料3 参考資料2：目黒区（景観行政）に求められるアクション 資料4 参考資料1：目黒区の景観形成を進めるうえでの課題と現状 資料5 参考資料3：東京都景観条例の改正
第5回	平成19年 2月1日	・目黒区都市景観形成方針 改訂素案（たたき台）について	資料1—1 第4回専門部会議事録 資料1・2 第4回専門部会の論点整理 資料1・3 これまでの主な論点と改訂素案（たたき台）への反映内容 資料2 方針改訂の基本的な考え方と構成（案）

			<p>資料3 目黒区都市景観形成方針改訂素案(たたき台) 資料4 資料:景観条例の基本的な考え方(案) 景観計画の基本的な考え方(案) 参考資料1 (仮称)東京都景観計画(素案) 参考資料2 (仮称)東京都景観計画(素案)概要 参考資料3 目黒区みどりの基本計画(平成18年10月改訂)</p>
第6回	3月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・目黒区都市景観形成方針 改訂素案(たたき台)について ・「景観計画」の基本的な考え方について 	<p>資料1 第5回専門部会議事要旨 資料2 第5回専門部会の論点整理 資料3-1 改訂たたき台0章 資料3-2 改訂たたき台 章 資料4-1 景観計画の基本的な考え方 資料4-2 東京都景観計画(素案)</p>
19年度 第7回	4月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・『「目黒区都市景観形成方針」の改訂のあり方』の中間報告について ・「景観計画」の基本的な考え方について 	<p>資料1-1 第6回専門部会議事録 資料1-2 第6回専門部会の論点整理 資料2 目黒区都市景観形成方針改訂素案(たたき台) 資料3 「目黒区都市景観形成方針」改訂のあり方 中間報告(案) 資料4 「景観計画」の基本的な考え方(たたき台) 資料5 今後のスケジュール及び景観関連施策の体系 参考資料1 各自治体における景観委員会等について 参考資料2 東京都景観条例、東京都景観条例施行規則</p>
第8回	5月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・『「目黒区都市景観形成方針」の改訂及び「(仮称)目黒区景観計画」のあり方について 中間報告案-』について 	<p>資料1-1 第7回専門部会議事録 資料1-2 第7回専門部会の論点整理 資料2-1 「目黒区都市景観形成方針」改訂及び「(仮称)目黒区景観計画」のあり方について(中間報告案) 資料2-2 方針改訂の概要図(案) 資料3 景観施策体系図 参考資料 景観法のあらまし</p>
第9回	6月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・「景観計画」の基本的な考え方について 	<p>資料1-1 第8回専門部会議事録 資料1-2 第8回専門部会の論点整理 資料2 「目黒区都市景観形成方針」改訂のあり方 中間報告 資料3-1 「(仮称)目黒区景観計画」の体系案 資料3-2 「(仮称)目黒区景観計画」(骨子・素案)の章立て案 資料4 今後のスケジュール</p>

第 10 回	7月 24 日	・「景観計画」の基本的な考え方について ・『「目黒区都市景観形成方針」の改訂及び 「(仮称)目黒区景観計画」のあり方につ いて 中間報告(答申案)-』について	資料 1・1 第 9 回専門部会議事録 資料 1・2 第 9 回専門部会の論点整理 資料 2 (仮称)目黒区景観計画の体系案 資料 3 検討資料 1 : 景観計画での方針 資料 4 検討資料 2 : 届出による景観誘導について 資料 5 中間報告(答申案) 資料 6 今後のスケジュール
第 11 回	8月 30 日	・『「目黒区都市景観形成方針」の改訂及び 「(仮称)目黒区景観計画」のあり方につ いて』について ・「目黒区都市景観形成方針」の素案(たた き台)について ・「(仮称)目黒区景観計画」の骨子(たたき 台)について	資料 1・1 第 10 回専門部会議事録 資料 1・2 第 10 回専門部会の論点整理 資料 2 都市計画審議会への中間報告 資料 3 「目黒区都市景観形成方針」の素案(たたき台)について 資料 4 区における景観誘導の基本的な考え方について 資料 5・1 「(仮称)目黒区景観計画」の骨子(たたき台)について 資料 5・2 「(仮称)目黒区景観計画」の体系(案)について 資料 5・3 「(仮称)目黒区景観計画」検討資料について
第 12 回	12月 10 日	・「目黒区都市景観形成方針」の取り扱いに ついて ・「(仮称)目黒区景観条例」制定の時期につ いて ・「(仮称)目黒区景観計画」(たたき台)につ いて	資料 0・1 第 11 回専門部会議事録 資料 0・2 第 11 回専門部会の論点整理 資料 1 目黒区都市景観形成方針の名称と位置づけの変更について 資料 2 「目黒区都市景観形成方針」の取り扱いについて(案) 資料 3・1 「(仮称)目黒区景観計画」のたたき台の概要について 資料 3・2 「(仮称)目黒区景観計画」(たたき台) 資料 4 今後のスケジュールについて
第 13 回	平成 20 年 1月 24 日	・「(仮称)目黒区景観計画策定に向けて」中 間のまとめ(案)について ・「(仮称)目黒区景観条例」イメージ(案) について ・「(仮称)目黒区景観計画」(たたき台)につ いて	資料 0・1 第 12 回専門部会議事録 資料 0・2 第 12 回専門部会の論点整理 資料 1 「(仮称)目黒区景観計画策定に向けて」中間のまとめ(案) 資料 2 「(仮称)目黒区景観条例」イメージ(案)
第 14 回	2月 18 日	・「(仮称)目黒区景観計画策定に向けて」中 間のまとめ(案)について	資料 1・1 第 13 回専門部会議事録 資料 1・2 第 13 回専門部会の論点整理 資料 3 「(仮称)目黒区景観計画策定に向けて」中間のまとめ(案)

第 15 回	3月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・「(仮称)目黒区景観計画策定に向けて」中間のまとめ(案)について ・景観形成基準の検討 	資料 1・1 第 14 回専門部会議事録 資料 1・2 第 14 回専門部会の論点整理 資料 2 目黒区景観計画の枠組み 資料 3 目黒区景観計画策定に向けて 中間のまとめ(案) 資料 4 第 15 回専門部会説明資料 資料 5 景観形成基準の検討 参考資料 世田谷区風景づくり計画(抜粋)
20 年度 第 16 回	4月 23 日	<ul style="list-style-type: none"> ・「(仮称)目黒区景観計画策定に向けて」中間のまとめ(案)について ・景観形成基準(案) ・(仮称)目黒区景観条例の考え方 	資料 1・1 第 15 回専門部会議事録 資料 1・2 第 15 回専門部会の論点整理 資料 2 目黒区景観計画の枠組み 資料 3 目黒区景観計画策定に向けて 中間のまとめ(案) 資料 4 景観形成基準(案) 資料 5 (仮称)目黒区景観条例の考え方
第 17 回	6月 25 日	<ul style="list-style-type: none"> ・「(仮称)目黒区景観計画策定に向けて」中間のまとめ(案)について ・景観形成基準を活用した景観誘導の方法について 	資料 1・1 第 16 回専門部会論点整理 資料 1・2 第 16 回専門部会議事要旨 資料 2 目黒区景観計画の枠組み 資料 3 景観形成基準を活用した景観誘導の方法について 資料 4 今後のスケジュール
第 18 回	7月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> ・『「(仮称)目黒区景観計画」のあり方について - 報告案 -』について ・景観形成基準を活用した景観誘導の方法について 	資料 1 第 17 回専門部会議事要旨 資料 2 第 17 回専門部会論点整理 資料 3 景観形成基準を活用した景観誘導の方法について 資料 4 「(仮称)目黒区景観計画」のあり方について 報告書(案)
第 19 回	9月 9 日	<ul style="list-style-type: none"> ・『「(仮称)目黒区景観計画」のあり方について 報告案 -』について ・景観形成基準を活用した景観誘導の方法について 	資料 1 第 18 回専門部会議事要旨 資料 2 第 18 回専門部会論点整理 資料 3 景観形成基準を活用した景観誘導の方法について 資料 4 「(仮称)目黒区景観計画」のあり方について 報告書(案)

5. 「目黒区景観計画策定に向けて 中間まとめ」に対する区民意見

No.	意 見 要 望
1	全体的な方向としてはこれでいいと思う。
2	P4 良好な景観形成の方針の「方針5：イメージしやすく、わかりやすい街づくり」と方針3の「地域の特徴を活かした街並みづくり」との差が明確でない印象を受けた。
3	P5の「地域の特徴を活かした街並みづくり」ア～エは内容の次元が異なるようなものが同列に扱われており、違和感を持った。
4	P11、P12の景観形成基準はあくまでも例示だと思うが、景観計画には基準が適用される敷地の範囲や条件を明示する必要があるため、公園「周辺」・「住宅地内」などの表現は、どこに具体的に適用するのか(公園から100m以内、住居系用途地域の などのイメージ)をあわせて考える必要がある。
5	P13「大規模建築物等の事前協議」については、基本的にはよい試みであると思うが、景観計画適合の事前協議という位置づけにすると、法令違反との解釈が一般的である。表現を工夫する必要がある。
6	P17「景観に配慮した公共施設等の整備」では(3)身近な公共施設の整備の考え方で、そのための具体的方策を明示した方がいい。(例：公共施設のデザインガイドライン策定等)。
7	建物と広告物のような景観法の得意とする領域はよく考えられているが、景観法が不得意な「みどり」については、もう少し具体的な方策が必要だと思う。特に目黒の場合には、民地のみどりが重要な役割を果たしているため、この保全・形成を景観計画にどのように盛り込むか(法定・自主両方の手段で)が大きな課題である。
8	(目的について 10～まで同じ) 成熟している市街地状況の中で、目黒区として景観に取組む意義や、何を目指していくのかを、もう少し高らかに分り易く述べる必要がある。
9	法が出来たからということは重要なきっかけであるが、それだから策定しているというやや消極的な印象を受けた。
10	目黒区の将来像や今後の成果に結びつける、行政や事業者、区民などの心構えや意気込みを、もう少し強く訴えかける姿勢を示すがある。
11	(景観形成基準について ~20まで同じ) 法による基準は、定量的な事項(配置、高さ、規模、定量化できる形態・意匠・色彩など)で、景観の基礎的な部分を形成するものであって、その適合の判断はある程度事務的に処理できる内容であるべきだと思う。 中間まとめでは、それらの適否の判断は専門家の意見を参考にして運用する予定のようだが、法的な根拠になるのか。
12	「高さ」については、今回の高度地区指定によることになるのか。
13	景観にとって重要な賑わい性や歴史性、いわゆるデザインなどの定性的な事項については、その価値観も相対的なところが多く、結論の出し方は事業者などとの話し合いによって判断することが多く、事務的に運用するだけでは難しいのではないか。
14	景観行政の成果は、街の状況によってその程度に差はあるが、条例などで謳う「目標とする全体としての価値」に沿って、「個々の事業者がその個別的な事情によって求める価値」とを具体的に擦り合わせ、その結果の積み重ねによって決まっていくことになる。 その擦り合わせの協議が、景観行政の最も重要かつ難しい場面であると思う。
15	「目標とする全体としての価値」の全体とは、どの地域なのか、誰のための価値なのか。例えば、行政が考える区全体として価値なのか。商業・業務・住居・シンボル地域等々における不特定多数の

	<p>人々のための価値なのか。自治会町内会・商店街組合・街づくり協議会など、あるいは何らかのテーマに沿った組織などの特定多数のための価値なのか。</p> <p>全体として求める景観の定性的な価値については、数値などによる具体的な基準化は難しいために、抽象的に表現された価値観と、個々の事業者の個別的な事情による価値観とを擦り合せる協議の場面において、具体的に解決策を見い出していくかなければならず、それに必要なタイミングと時間を考慮しなければならない。</p> <p>この場面において、専門家の意見を参考にしながら協議るのは良いと思うが、タイムリーな協議とともに柔軟な判断が求められる。</p>
16	<p>「法」と「条例」の関係と区分が分り難い。</p> <p>(2) 届出・勧告制度の活用（法）</p> <p>(3) 景観形成基準の運用方法（区）</p> <p>(4) 大規模建築物の事前協議（区）</p> <p>となっているが、法と条例の意味合いと、何故このような区分なのが分り難い。</p>
17	<p>第一段階 区全域を対象とする基準</p> <p>第二段階 意思と選択が明確な地域について固有の基準</p> <p>これらの、「法による基準」と「法によらない基準」との関係はどうなっているのか。</p>
18	<p>例示されている形成基準の内容で見る限り、区全域を対象に一元化することが本当に望ましいのでしょうか？</p> <p>一元化するにしても、景観は地域のソフトハードを含めた街づくりの状況によって異なることが多く、単に目に見える物だけで判断するのではなく、もう少し地域を個別に検証をして、共通事項があればそれを基準とするというようなプロセスが必要だと思う。</p> <p>特に、既成の住宅地は、誰のため、何のための景観づくりかによって、取り組み方が違ってくるが、目黒区の場合は全て同一に扱って良いのか。</p> <p>例示されている形成基準の内容はやや観念的な部分があり、表現も、意図が明確に伝わらない。</p>
19	<p>事前協議について、大規模建築物等は地域によって具体的にしていくこととなっていますが、景観にとってシンボル施設となる公共施設を含めるべきである。</p> <p>また、協議時期は計画段階から行うことが必要である。</p>
20	<p>「景観街づくり」という活動があるのか？</p> <p>他の様々な制度も活用しながら景観も含めた街づくりということなのか、あるいは建築協定などのような景観形成に特化した街づくりということなのか？</p>
21	<p>（景観資源の保全について）</p> <p>指定建造物、指定樹木については、指定とともに、その特別な公共的価値の維持についての支援策が必要になると思う。</p> <p>樹木については、当然「みどりの条例」などとの関係を整理する必要がある。</p>
22	<p>（推進の方策について）</p> <p>区として街づくりに取組む中で、今回の景観法をどのように活用していくのかの意志や政策などによりますが、絵に描いた餅で終わらせないように取り組んでいくのであれば、単に担当職員の配置だけではなく、目黒区の「景観を含めた街づくり」を、横割りに推進出来る体制づくりが必要だと思う。</p> <p>関係する分野に対して自由に発言できる立場の担当部署の設置をしないと、実質的な機能は困難なのではないか。</p>
23	全体的に「・・・と考えられます。」の表現は、「中間まとめ」だからだと思われるが、今回の作業についての専門部会のスタンスと区のスタンスが分り難い。

24	<p>P18 電気・電気通信事業の施設について</p> <p>電線類の地中化については、現在、国レベルで策定された「無電柱化推進計画」に則り、関係省庁・関係事業者からなる「無電柱化推進検討会議」において合意された整備目標、費用負担に基づき実施している。</p> <p>このため、電線類地中化については、現在取り組み中の「無電柱化推進計画」と「東京都無電柱化方針」をベースに、調整を図りながら実施すべきである。</p>
25	<p>P20 公共事業の施設整備について</p> <p>電力設備及び電気通信設備の建設・保守活動は、電力の安定供給に不可欠であり、緊急を要する改修や電気の供給工事が発生することもあり、規制の内容によっては電気供給等の遅延や適切な設備形成への支障などが生じる事も懸念されるため、東京都景観計画(19年4月施行)との整合を図るべきである。</p>